

2011年6月19日 アクロポリス・ギリシャ
シトロエン・レーシング発

世界ラリー選手権(WRC)ギリシャ
～シトロエン DS3 WRC、ワンツー・フィニッシュ再び～

アクロポリス・ラリー・オブ・ギリシャで、セバスチャン・オジェ／ジュリアン・イングラシア組はチームメートのセバスチャン・ローブ／ダニエル・エレナ組との激しい競り合いの末、世界ラリー選手権(WRC)5度目の優勝をもぎ取りました。シトロエンは WRC でのワンツー・フィニッシュがこれで 22 回目となります。ローブ／エレナ組が 100 回目となる表彰台でドライバーズタイトル争いでのリードを一層広げる一方、シトロエン・トタル・ワールド・ラリー・チームもマニュファクチャーズ・タイトルでのリードをさらに広げています。



2 日間にわたるロングステージのあと、アクロポリス・ラリー最終日はわずか 65 キロの「スプリント勝負」となりました。ただし、過去に何度も勝敗の鍵となったアギ・テオドリ・ステージの走行が 2 回あり、予断を許しません。わずか 2.2 秒差での総合トップで、道路掃除役としてのハンディが予想されたローブには、優勝への道程が険しいことがわかっていました。アギ・テオドリ・ステージ最初の走行となった SS14 でセバスチャン・オジェは 7 度の世界王者に輝くローブを 0.1 秒差でかわし、首位に躍り出ます。ところがローブも次のニュー・ピシア・ステージ 1 で巻き返し、同じく 0.1 秒差で再び首位となります。

「ポジションを守るためにはリスクをとって攻めなければならない状態だ。最初の 2 日よりも攻めていったよ」とサービスパークでローブは語りました。「この条件のなかではうまく走ることができたし、ダメージも最小限に抑えることができた。勝てるかどうかはわからないね。道路掃除役のハンディがどの程度になるかがポイントだね」

「ローブはとても速くて、リードを広げることができなかったよ。道路掃除役がもっとハンディになると思ったんだけどな。まだプッシュが足りないのかも。次はもっとペースを上げて、リスクを犯していくよ」とオジェも付け加えます。

アギ・テオドリ・ステージ 2 で完璧な走りをしたと自己分析したローブでしたが、ここでオジエは巻き返し、ローブに 6.2 秒の差をつけます。次のニュー・ピシア・ステージ 2 ではリードを広げ、その差は 10 秒を超えました。4 キロを走行する最終パワーステージでも情勢は変わらず、オジエが 1000 分の 9 秒差でローブを振り切って最速タイムを出しました。これでシトロエンの 2 人がそれぞれボーナスの 3 ポイント、2 ポイントを獲得しました。



オジエはシーズン 3 度目の勝利です。「この素晴らしい勝利で 28 ポイントを手にした。これでタイトル奪取の希望が大きくふくらんだよ。チームのみんなに 2 つの点でお礼が言いたい。まず、ローブと僕が勝利めざしてストレートに戦うのを許してくれたこと。その信頼に優勝という形で応えることができてうれしい。それから、DS3 WRC の安定性。3 日間、思い切り飛ばして、何の問題もなかったからね」



2 日間にわたって一番手として走り、そのハンディに悩まされたにもかかわらず、ローブのコメントも力強いものでした。「スタート前から、何がなんでも勝ちにいこうとはしていなかった。やれるだけのことはやったけど、同じ条件で戦える状況じゃなかった。今も、僕が一番速かったと思っているよ。今回 20 ポイントを獲得したので、ミッコ・ヒルボネンとの差が一層開いたね」

「ライバルと相性のよかったアクロポリス・ラリーでワンツー・フィニッシュを飾ることができたのはシトロエンにとって素晴らしい成果です」とシトロエン・レーシングを率いるオリビエ・ケネルは振り返ります。「オジエとローブがドライバーズタイトル争いでの貴重なポイントを稼ぐことができ、とてもうれしいです。7 度のラリーで 6 回の勝利。シーズン前半は非常に満足のいく結果となりました」

.....
プジョー・シトロエン・ジャパンでは、2011 年もシーズンを通して WRC のリザルトをタイムリーに配信、新しく投入された DS3 WRC の活躍をお伝えしていくことによってシトロエン車の高いパフォーマンスを広くアピールして参ります。

【最終結果】

優勝	Ogier/Ingrassia	Citroën DS3 WRC	4h04'44.3"
2位	Loeb/Elena	Citroën DS3 WRC	+10.5"
3位	Hirvonen/Lehtinen	Ford Fiesta RS WRC	+13.4"
4位	Solberg/Petterson	Citroën DS3 WRC	+38.7"
5位	Solberg / Minor	Ford Fiesta RS WRC	+5'24.7"
6位	Wilson/Martin	Ford Fiesta RS WRC	+6'54.6"
7位	Räikkönen/Lindström	Citroën DS3 WRC	+8'29.3"
8位	Hanninen/Markkula	Skoda Fabia S2000	+11'34.6"
9位	Latvala/Anttila	Ford Fiesta RS WRC	+13'08.8"
10位	Kuipers/Miclote	Ford Fiesta RS WRC	+15'10.0"

【現在までのドライバーズポイント】

	SWE	MEX	POR	JOR	ITA	ARG	GRE	FIN	GER	AUS	FRA	ESP	GBR	TOTAL
1 Sébastien Loeb	8+2	25+2	18+3	15+1	25+1	25+1	18+2							146
2 Mikko Hirvonen	25	18+3	12	12+2	18+3	18+2	15+1							129
3 Sébastien Ogier	12+3	0	25+1	25+3	12	15	25+3							124
4 Jari-Matti Latvala	15+1	15	15+2	18	0+2	6	2							76
5 Petter Solberg	10	12+1	8	0	15	12+3	12							73
6 Mads Ostberg	18	10	0	0	10	10	0							48
7 Matthew Wilson	2	0	10	10	2	4	8							36
8 Kimi Räikkönen	4	-	6	8	-	-	6							24
9 Henning Solberg	0	8	2	0	0	-	10							20
10 Federico Villagra	-	2	4	6	0	8	0							20

【現在までのマニファクチャラーズポイント】

1 Citroën Total WRT	22	25	43	40	37	40	43							250
2 Ford Abu Dhabi	40	33	27	30	20	24	21							195
3 M-Sport Stobart Ford	18	18	4	3	18	14	12							87
4 Petter Solberg WRT	-	12	10	0	15	12	12							61
5 Ice 1 Racing	8	0	8	10	-	-	8							34